

# 等級及び職制上の段階ごとの職員数

行政職給料表(一)

2018年4月1日現在

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	補職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	定型的な業務を行う職務	34	10.6%	主事	34	72	22.4%	主事級
				計	34			
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	38	11.8%	主事	38	141	43.9%	係長級
				計	38			
3級	1 主査の職務 2 特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	76	23.7%	主査	51	68	21.2%	課長補佐級
				主任主事	25			
				計	76			
4級	係長の職務	65	20.2%	係長	65	30	9.3%	課長級
				計	65			
5級	1 課長補佐、局長補佐、所長補佐、書記長補佐及び副参事の職務 2 総合支所の課長の職務	68	21.2%	課長補佐	53	10	3.1%	部長級
				局長補佐	3			
				副参事	12			
				計	68			
6級	課長、総合支所長、局長、監査委員事務局の事務局長及び参事の職務	30	9.3%	課長	22	10	3.1%	部長級
				総合支所長	4			
				局長	2			
				室長	1			
				参事	1			
				計	30			
7級	部長、統括総合支所長、理事、次長、議会事務局の事務局長、教育次長、困難な業務を行う課長の職務	10	3.1%	部長	7	10	3.1%	部長級
				教育次長	1			
				事務局長	1			
				課長	1			
				計	10			
合計		321	100.0%					